

TOPICS

活動報告

◆第189回特別例会「株式会社栗原製作所 本社工場見学」



平成22年11月17日(水)、若手会主導の特別例会として当クラブ幹事の栗原昭次郎氏が経営する、株式会社栗原製作所(大和郡山市)の本社工場を見学させていただきました。

同社は鶏卵パックの専門メーカーとして、再生ペットボトルを利用し、シートからパックまでの一貫生産で「Q(クオリティー=高品質)・C(コスト=低価格)・D(デリバリー=即納)・V(バリエイティブ=多品種)」にこだわり各種製造をしておられる。

午前9時45分、現地に到着、全員栗原社長の歓迎を受け、整理整頓、清潔にされた1階ミーティングルームにて会社の概要を聞き、社長及び部長、課長の案内でシート工場、成型工場、バーコード工場、製品倉庫を2時間にわたり見学、ご説明をいただいた。

4500坪に繰り広げられる人と機械の芸術的な組み合わせのラインは感動的であり、ここで生き生きと仕事をする社員の姿を見て、オンリワン経営の道を決断され歩まれる栗原社長に日本型経営を地で行くその真髄を教えてください、心から感謝申し上げます。

昼食は、栗原社長を囲んで、ヨーロッパ貴族風の邸宅の「Le BENKEI」(<http://www.benkei.ne.jp/>)の貴賓室で贅沢なフレンチをいただき、名誉顧問の畑下辰典氏、一軸浩幸氏、両氏および当クラブ前会長樋口学氏の参加を得て、新入会の北原宏修氏、楠隆夫氏、宮地雄一郎氏、吉見淳史氏の5名を加えて総勢24名にて、楽しく、なごやかに懇談させていただきました。

帰路、聖徳太子ゆかりの地、日本最初の世界文化遺産「法隆寺」を見学、607年に太子が小野妹子を遣隋使として遣わし、隋との対等的国交を結び積極的に交流にのりだした、その偉大な、国際感覚は忘れることのできない史実であります。17箇所からなる多くの建物を見学し、「薬師如来像」他、多数の仏像にふれ、一同、久しぶりに洗心された気持ちで夕刻帰りました。

(代表幹事 田合 邦臣)



経済人クラブ年間スケジュール 2011

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通常総会			20日									
定例会			20日			予定						
役員会		18日										
特別例会								予定				
若手会					9日(勉)			15日(勉予)			21日(勉予)	
女性部会						17日(予)						
ゴルフ会						22日						
その他												

ハイブリッドは 神戸トヨペット

〒652-8501 神戸市兵庫区水木通2丁目1番1号 代表取締役会長 西村 太一

鶏卵パックで未来を作る 株式会社栗原製作所

鶏卵パックの専門メーカーだから出来ること。

高品質・低価格・即納・多品種
Quality Cost Delivery Variety

栗原製作所は、鶏卵パックの製造にこだわり続ける、専門メーカーです。

〒639-1032 奈良県大和郡山市池沢町90-8 代表取締役 栗原 照次郎

SPORTS

◆経済人クラブ春のゴルフコンペ

経済人クラブ(西村太一会長)春のゴルフコンペが、過去数々のトーナメントが開催された名門茨木カンツリー倶楽部東コースで3月30日に開催されました。

朝一番は絶好の天気ゴルフ日和と思いきや、途中で雨が降ったりと変わりやすい天候のなか、昭和17年卒から平成8年卒までの計17名の会員が参加し、美しく戦略的に飛んだコースでプレーを楽しみました。なかには、ガードバンカー・高速グリーンに苦しめられた方もいらっしゃいましたが、ゴルフを通じて交流を図り、参加メンバーの笑顔が絶えない楽しいゴルフコンペになりました。

ゴルフ部会会長の大倉幾三郎氏と幹事の志水利達氏の進行で表彰式が行われ、優勝は初参加の小野昭夫氏、2位は志水利達氏、3位は大倉幾三郎氏、ベストは岡本元伸氏という結果に終わりました。

(若手会幹事 村上康司)



行事予定

◆平成23年8月9日(火) 若手会 不動産・建築部会(KURC) 勉強会のご案内

■日時:平成23年8月9日(火)
午後6時30分(受付開始6時)
■場所:ホテル阪急インターナショナル
■テーマ:未定

講師 高齢者住宅シニアコンサルタント 倉田敦夫

◆平成23年9月17日(土) 女性部会 酒蔵コンサートのご案内

■日時:平成23年9月17日(土) 午後
■場所:神戸酒心館

◆平成23年9月22日(木) 経済人クラブゴルフコンペのご案内

■日時:平成23年9月22日(木)
■場所:茨木カンツリー倶楽部西コース

KANSAI Univ. Keizaijin Club

2011年 夏号

発行日:2011年6月1日(年4回発行) 発行:関西大学経済人クラブ 電話:06-6398-0041(直)
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館 関西大学校友会事務局 気付

KANSAI UNIVERSITY

KEIZAIJIN CLUB

News

2011年

夏

It started aiming to attempt cultivating friendship in November, 1963

■若手会 特別例会
株式会社栗原製作所 本社工場見学

■190回例会
「政権交代はしたけれど・・・」

■若手会 不動産・建築部会
第4回合同勉強会報告

■2011年
SPRING FESTIVAL開催



第189回特別例会 LA.BENKEIにて (関連記事 裏面参照)



KANSAI UNIVERSITY
関西大学経済人クラブ
<http://ku-keizaijinclub.jp/>

役員一覧

名誉顧問

- ・一軸 浩幸 (昭和33年法学部法律学科卒)
関西大学校友会前会長
- ・畑下 辰典 (昭和27年経済学部卒)
関西大学校友会元会長
- ・森本 靖一郎 (昭和30年文学部国文学科卒
昭和32年法学部法律学科卒)
学校法人関西大学 理事・相談役 前理事長

名誉会長

- ・上原 洋允 (昭和32年法学部法律学科卒)
学校法人関西大学 理事長

顧問

- ・寺内 俊太郎 (昭和46年大学院工学研究科
(金属工学・博士) 修了)
関西大学校友会会長

相談役

- ・天野 正 (昭和17年商学部商業学科卒)
- ・樋口 学 (昭和25年法学部法律学科卒)

会長

- ・西村 太一 (昭和31年法学部法律学科卒)
神戸トヨペット株式会社 代表取締役会長

副会長

- ・稲田 昌三 (昭和34年文学部新聞学科卒)
株式会社新通 専務取締役
- ・栗原 照次郎 (昭和35年商学部卒)
株式会社栗原製作所 代表取締役

代表幹事

- ・田合 邦臣 (昭和37年商学部卒)

副代表幹事

- ・志水 利達 (昭和43年商学部卒)
- ・生田 圭一 (昭和43年経済学部卒)
- ・村上 康司 (平成6年法学部卒)

会計監査

- ・前田 修二 (昭和34年文学部国文学科卒)
- ・安達 弘祐 (昭和37年経済学部卒)

幹事

- ・伊藤 晃充 (昭和41年文学部新聞学科卒)
- ・入江 一美 (昭和32年経済学部卒)
- ・大川 高史 (昭和57年商学部卒)
- ・大倉 幾三郎 (昭和39年経済学部卒)
- ・岡田 誠一 (昭和34年商学部卒)
- ・岡田 徹 (昭和42年商学部卒)
- ・紀和 隆 (昭和39年工学部機械工学科卒)
- ・中井 清貴 (昭和49年法学部法律学科卒)
- ・三坂 康蔵 (昭和28年経済学部卒)
- ・宮腰 健次 (昭和35年法学部法律学科卒)
- ・森川 嘉夫 (昭和39年工管卒)
- ・八木 正 (昭和38年商学部卒)
- ・藪内 正明 (昭和35年法学部法律学科卒)
- ・山路 昌彦 (昭和38年文東卒)

女性会幹事

- ・能川 夏代 (昭和42年文学部新聞学科卒)
- ・仁井 ひろみ (昭和48年法学部卒)

若手会幹事

- ・新庄 猛 (平成3年経済学部卒)
- ・長谷川 真理 (昭和59年文学部史学科卒)
- ・伏見 義仁 (平成7年工学部機械工学科卒)
- ・本間 敏司 (昭和61年工学部土卒)
- ・村上 康司 (平成6年法学部法律学科卒)

関西大学経済人クラブとは

昭和38年11月に関西大学校友会の産業人同行者の有志によって、会員相互の親睦と啓発を図ることを目的として発足しました。

その間、時の流れに順応して、政治・経済・文化・科学・芸術の分野迄、幅広く取り上げ、会員相互の啓発に取り組んで参りました。

平成20年11月20日には、第181回例会にて創立45周年記念行事を開催し、記念講演には、前理事長の森本 靖一郎先生(現当クラブ名誉顧問)に「強い関西大学へ かく戦えり」と題して力強くご講演いただきました。

当クラブも今後新会長に就任されました 西村 太一氏(神戸トヨペット代表取締役会長)のもと45年の伝統を守りつつ改革、改善を進め、さらなる飛躍発展を目指しています。

組織的には、名誉顧問に一軸 浩幸(校友会前会長)、畑下 辰典(校友会元会長) 森本 靖一郎(前理事長) 名誉会長に上原 洋充(現理事長) 顧問に寺内 俊太郎(現校友会会長)相談役に樋口 学(前クラブ会長) 天野 正(前クラブ代表幹事)の各氏にご就任いただき大所高所からご指導いただいております。

例会は、原則的に年3回、見学会は年1回 開催しております。クラブメンバーの構成は中堅中小企業経営者および大会社の管理職、弁護士、司法書士、公認会計士、税理士等ビジネスに関係する人達で構成されています。

最近では、関西大学先端科学技術推進機構、関西大学産官学連携センター、関西大学科学技術振興会の研究部門発表会に参加したり、また関西大学東西学術研究所 経済・政治研究所 法学研究所の3研究所連立型研究班公開シンポジウムに参加して意見交換と懇親会に参加して交流を深めております。

平成21年6月には会員メンバーの若手化を踏むため、若手会を発足させ、また同時に女性部会も発足させました。不確実性の時代が依然と続いておりますがこの機会に是非校友会の皆様との積極的な参加をお待ちしております。



会長 西村 太一

関西大学経済人クラブの理念

経済人クラブは学歌の歌詞で歌われている高い思想を取り入れ「真理想念」と人格の向上と正義の奉仕の精神をクラブの理念として掲げました。

「理想」という言葉は「真理」にもとづく「想念」、「真理想念」から生まれた言葉です。

真理の討究は、日々の研鑽と言う重き使命と信念から「学の実化」と結びつきます。そして、人格の向上と正義の奉仕を世に為すと行動し伝えていくのだと。

(真理を学んで、真理に従って生活しなければいけない、人間としての深い道を学びなさいと) 真理想念・ 使命(信念)・行動のサイクルを循環させるこの思想は東洋、西洋の両哲学に共通するものです。

「真理」とは、①真実の道理②理論の法則に一致する知識③何人も認めなければならない普遍妥当な知識

「想念」とは、心に浮かぶ、まとまった考え、思索(哲学的な問題などについて論理を追って考えを深めること)

「理想」とは、考えうる最も完全な目標、実現は不可能かも知れないが接近すべき絶対的目標、そうなってほしいという条件が全部かなえられた状態

「討究」とは、物事の真の意味などを深く研究すること

「使命」とは、与えられたつとめ、課せられた任務

(以上は、三省堂 広辞林より抜粋)

事務局 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館

関西大学校友会事務局 気付 関西大学経済人クラブ
TEL.06-6368-0041(直) FAX.06-6380-8476



2011、SPRING FESTIVAL開催される



経済人クラブ(会長 西村太一)では、平成23年4月3日(日)商学部2号館404号室にて懇親会を開催いたしました。当日の天気は早朝から花冷えと花曇りであったが昼前から日が照りだし、校友会館から商学部1号館2号館にかけて、又図書館前にかけて桜が一度に開花し、素晴らしい一日となりました。

開催前に寺内俊太郎校友会会長、東郷洋校友会事務局長、及び上原洋充理事長の激励のご挨拶をいただき、会は午前11時30分から田合邦臣代表幹事の挨拶と能川夏代女性部会幹事の挨拶から始まりました。

出席者をご家族人数を入れて35名になりました。久しぶりに参加されました野村典子さん(昭48・商卒)の自己紹介から始まり、司会者から参加者全員の紹介があり、特に、昨日中国の出張から帰国された山路昌彦氏(昭38・文東文卒)、モンゴルから帰国の八木正氏(昭38・商卒)、会計幹事の安達 弘祐氏(昭37・経卒)、北浦慎三氏(昭30・商卒)、荒田秀路氏(昭35・経卒)、の各氏からそれぞれの

分野で含蓄のあるスピーチをいただきありがとうございました。

又、若手会女性部会幹事の長谷川真理さん(昭59・文史地卒)から「酒蔵の見学と酒蔵を修復したホールにて音楽を聴く会」の企画提案があり、若手会代表幹事の村上 康司氏(平6・法卒)から若手会会員の紹介及び今後の企画について紹介があり、今後の活躍を期待したいと思います。

今回久しぶりに参加いただきました三宅 信史氏(昭47・法卒)がブラジルの軍人女性を同道していただいで有難うございました。最後に当クラブ相談役天野正氏(昭17・商卒)から敗戦後の日本の状態から立ち直った日本の心をとりもどしてがんばろうとの激励の言葉を頂き午後1時に散会した。特に校友会前会長で当クラブ名誉顧問の一軸 浩幸氏から激励のお言葉をいただき又最後まで出席頂きました事に心からお礼申し上げます。

(代表幹事 田合 邦臣)



第190回例会 「政権交代はしたけれど・・・」



経済人クラブ(会長 西村 太一)第190回例会は平成23年2月14日(月)午後6時より、大阪・梅田 大阪新阪急ホテル2階「紫の間」にて、来賓に、当クラブ名誉顧問の畑下辰典様、一軸弘幸様、当クラブ顧問・校友会会長 寺内俊太郎様 及び去る1月5日サッカー全国大学選手権にて母校に43年ぶりに優勝をもたらしていただいた島岡健太監督をおむかえして、前衆議院議員北川知克氏(昭49学法卒)に「政権交代はしたけれど・・・」と題してご講演いただきました。

「政権交代から早や1年5ヶ月が経過したが、しかし新政権は、国民の期待に応え、不信感漂う政治、伸び悩む経済、生活の将来不安等の諸問題を解決し社会全体の閉塞感を打破し、日本社会をよりよき方向に進めているのかはなはな疑問」だと提起され ①政権交代とは ②マニフェストについて ③新内閣について ④政党政治の危機 ⑤政治に対する信頼(政治と金) ⑥ねじれ国会について ⑦年金問題から見る今後の政治

課題と日本社会のあるべき姿、以上七項目について幅広く述べていただきました。

特にこれまでの政治が「権力」を得ることを目標としてきた結果、弊害が出てきたことを指摘し、アーノルド・J・トインビー氏の「社会が衰退して行く時の現象」(①国民の心にエゴイズムが生じ大きくなる ②国民が自立心を失う ③指導者が大衆迎合を始める ④若者の指導を怠るようになる ⑤幸せを金や物の量で量るようになる。)を紹介され、また、今後の、「ものの見方」についても、安岡 正篤 氏の語録から「①目先だけを見るものと、長い目で見るもの ②一面的に見るものと、多面的・全面的に見るもの ③枝葉末節を見るものと根本を見るもの」以上の3つをとりあげられた。

「政治」というものを再度、冷静に「正義」をもって考え、行動する時期にきたのではないかと痛切に感じざるを得なかった。

懇親会は、畑下名誉顧問から、学歌に歌われている「正義」について熱く語っていただき、乾杯の音頭で始まり、又、寺内会長からサッカー部優勝のお祝いの言葉と祝杯をいただき、島岡監督には天野正相談役よりお祝いの金一封、能川幹事から花束が贈呈された。

(代表幹事 田合 邦臣)



若手会(KURC) 第4回勉強会



関西大学経済人クラブ若手会 不動産・建築部会〔KURC〕(川端康平部会長)の第4回勉強会が経済人クラブ若手会との合同交流会として5月17日(火)ホテル阪急インターナショナルで開催しました。

勉強会には36人が参加し、今や壘業界でトップの業績を誇る TTN コーポレーションの4代目 辻野福三郎社長に不況の中で売り上げを伸ばす TTN 流のビジネスモデルについてお話しいただきました。

まずは壘の歴史から始まり、壘の需要が減っていく中で売り上げを伸ばすために品質の向上や生産ラインの見直し等に力を注がれ、自社の TTN 農園でいぐさを生産し独自で残留農薬をゼロにする努力など『強いモノづくり』をテーマに会社を改革されたことを説明いただきました。また24時間稼働や一般のマーケットの拡大、支店展開など、お客様を大切に、いかに他社との差別化を図ってこれたかなど様々な分野に共通する

お話を途中『ガイアの夜明け』のビデオを交えて具体的にお話しいただきました。

その後の懇親会は紀和隆氏(昭39工・機械)による乾杯の音頭で始まり、途中歓談の中、ご講演いただいた辻野社長の奥様でもある辻野専務のご挨拶や初参加者の自己紹介などもあり、大変盛り上がりました。最後は谷口欣久(昭61工・建築) KURC 幹事の指揮により逍遙歌を合唱で終了しました。

(若手会 不動産・建築部会 副幹事長 楠 隆夫 平9工・建築)



祝

創刊おめでとうございます

株式会社新通

専務取締役 稲田昌三
大阪市西区西本町1丁目5番8号
新通ビル

TEL 06-6532-1682
FAX 06-6536-2545

有限会社ティ・エイ・ジー・オー総合事務所

所長 田合邦臣
奈良市学園朝日町1番C-402号

TEL 0742-93-9177

株式会社東光商会

代表取締役社長

志水利達

神戸市東灘区岡本4丁目4番6号

TEL 078-453-2211
FAX 078-453-2171

株式会社大松

代表取締役社長

生田圭一

吹田市豊津町12番40号

TEL 06-6337-1231
FAX 06-6337-1233

中央ユーコム株式会社

会長 前田 修二

大阪市中央区農人橋1-4-25
中央ユーコムビル

TEL 06-6944-0731

アメリカンファミリー生命代理店

代表 安達弘祐

大阪市西成区玉出中 1-11-21

TEL 0120-222-900

関西大学経済人クラブ

若手会幹事一同